

看護管理 1単位（15時間）

- 科目目標：1. 質の高い医療や看護を提供するための管理システムや看護者に期待されるリーダーシップや看護をマネジメントできる基礎的能力などについて理解する。
2. 国際看護の現状を理解し、看護師として諸外国との協力の必要性を理解する。

講師：①佐々木奈美子（福島病院看護部長）
 ②葛岡千郁子（教員） **実務経験**：精神・一般看護 11年

評価方法：レポート・筆記試験・授業態度等により評価する

テキスト：①系統看護学講座 看護の統合と実践 [1] 看護管理, 医学書院
 ②系統看護学講座 看護の統合と実践 [3] 災害看護学・国際看護学, 医学書院

単 元	教 育 内 容	時 間	授 業 形 態	備 考
看護管理の概要	1. 看護管理の定義 1) WHO看護管理セミナーの定義 2) 日本看護協会の臨床における看護管理 2. 看護管理の内容 1) 管理者の場合 2) 個々のナース 3. 看護管理の機能 1) 条件とは 2) 目的とは 3) 効果とは 4) 業務を効果的に引き出すために	8	講義	講師① テキスト① 配点70%
看護管理とリーダーシップ・メンバーシップ	1. リーダーシップの定義 2. リーダーとは 1) リーダーの資格 2) リーダーのスタイル 3) リーダーの職務 3. リーダーシップ・メンバーシップと看護 1) 個々の患者のケア 2) 日常業務内容 3) コーディネイト場面 4. 看護師のモラル			
看護行政と看護活動	1. 組織とは 2. 病院の組織 3. 看護部の組織 4. 看護管理者としての職務 5. 看護方式 1) 看護単位			

単 元	教 育 内 容	時間	授 業 形 態	備 考
	2) 看護方式 3) 勤務体制 6. 看護行政の組織 7. 看護師の需要と供給 8. 診療報酬体系と看護 9. 看護師労働環境と労働条件			
国際保健・国際看護の概念 世界の健康問題 多様な文化と看護 看護の国際協力	1. 国際保健（グローバルヘルス） 1) 保健指標 2) 保健医療にかかわる国際機関・援助機関 2. 国際看護（看護のグローバル化） 1) 国際看護の概念 2) 国際看護が必要とされる世界の現状 3) 国際看護の対象 1. HIV・AIDS・マラリア・結核 2. 発展途上国の健康問題 1. 「イーミック」と「エミック」 2. 文化を考慮した看護 1. 国際救援活動と看護 2. 国際救援の課題	7	講義	講師② テキスト② 配点30%

